

亀山

かめやま
市議会だより

令和3年
第2回臨時会号

vol.84

令和4年1月1日
発行 三重県亀山市議会
編集 広聴広報委員会

謹賀新年
2022



令和3年第2回臨時会のあらまし…………… P2～6

・議案と議決結果…………… P2

議会の新しい体制が決まりました …… P3～6

・議案質疑……………P7～9

・議会の主な動き……………P10

表紙写真：国分寺(白木町)



令和3年第2回臨時会は、11月11日と12日の2日間の会期で開催しました。

この臨時会は、副議長の選挙、常任委員会委員及び議会運営委員会委員の選任を行いました。

また、市長からは、一般会計補正予算について、及び議会の議員から選任する監査委員の選任同意についての2議案が提案され、審議の結果、それぞれ可決及び同意しました。

なお、副議長には今岡翔平議員が就任し、監査委員には豊田恵理議員が選任されました。

【総合対策パッケージ 第6弾(総額2億120万円)】

全会一致
可決

市民生活の支援(3760万円)

- 放課後児童クラブの利用料減収補てん及び臨時開所に対する補助
- オンライン学習における安全性の向上

地域経済の支援(6580万円)

- 販売促進事業者支援「エールチケット」制度の創設

感染症対策の充実(9780万円)

- ブースター接種に向けた体制の充実
- 小・中学校における感染症対策の充実

令和3年第2回臨時会に提案された議案と議決結果

議案の詳細は、ホームページに掲載していますのでご覧ください。

議案番号	件名と主な内容	議決結果	
82	令和3年度亀山市一般会計補正予算(第6号)について	可決	全員賛成
83	亀山市監査委員の選任同意について 議会議員の中から選任する監査委員として、豊田恵理議員を選任したく、地方自治法第196条第1項の規定により議会の同意を求める。	同意	賛:16 除:1

※中崎孝彦議長は採決に加わっていません。
また、議案第83号は、豊田恵理議員は除斥し、採決に加わっていません。

令和3年第2回臨時会のあらまし

議会の新しい体制が決まりました

新体制のごあいさつ

平素は、市議会活動に対しまして、格別なるご支援、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。市議会では、昨年11月の第2回臨時会におきまして、今岡翔平議員が副議長に就任するとともに、議長において議会運営委員会委員及び各常任委員会委員を指名し、新たな体制がスタートいたしました。

さて、昨年は、市議会としても、新型コロナウイルス感染症の影響により行動の自粛を求められた事もあり、各種団体や市民の皆様のご意見を伺う機会が思うように持てないこともございました。本年は、多くの市民の皆様の声を市政に反映させるべく、感染対策を万全に期した上で、少しでも多くの団体や企業、市民の皆様のご意見を伺う場を持ちたいと思っておりますので、今後ともご協力をよろしくお願い致します。

また、二代表制の下、この新体制で、決意を新たに市民に信頼される議会を目指して議会運営に取り組んでまいり所存でございますので、より一層のご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



議長 中崎 孝彦



副議長 今岡 翔平

※議長及び副議長の任期については、申し合わせにより議長は2年、副議長は1年となっています。



議会選出監査委員
豊田 恵理

監査委員は

市長が、議会の同意を得て、人格が高潔で、普通地方公共団体の財務管理、事業の経営管理その他行政運営に関し優れた識見を有する者及び議員のうちから選任します。

亀山市の監査委員3名のうち、1名が市議会議員から選任されています。

新しい委員会等のメンバーを紹介します

議会運営委員会

議会運営委員会は、議会を円滑に運営するために設置している委員会です。



中島 雅代 森 美和子 森 英之
鈴木 達夫 伊藤 彦太郎 岡本 公秀 服部 孝規
(副委員長) (委員長)

所管する主な事項

- 議会の運営に関する事
- 議会関係条例、会議規則等の制定及び改廃に関する事
- 意見書及び決議案の取り扱いに関する事
- 請願及び陳情の取り扱いに関する事
- 議長の諮問に関する事

常任委員会

常任委員会には、総務委員会、教育民生委員会、産業建設委員会、予算決算委員会の4つの委員会があります。

それぞれ所管する市の事務に関する調査を行い、議案等を審査しています。

※令和4年4月以降、市の組織・機構の改革に伴い、所管事項が変更となる場合があります。

総務委員会



尾崎 邦洋 岡本 公秀
前田 稔 草川 卓也 森 美和子 服部 孝規
(副委員長) (委員長)

所管する主な事項

- 市の組織に関すること
- 財政、行政改革に関すること
- 防災、消防に関すること
- 総合計画に関すること

所管する部署

- ・総合政策部
- ・防災安全課
- ・会計課
- ・消防本部及び消防署
- ・選挙管理委員会
- ・公平委員会
- ・固定資産評価審査委員会
- ・監査委員

教育民生委員会



今岡 翔平 豊田 恵理
福沢 美由紀 森 英之 櫻井 清蔵 前田 耕一
(副委員長) (委員長)

所管する主な事項

- 市民相談、戸籍に関すること
- 国民健康保険、国民年金に関すること
- 文化・スポーツに関すること
- 環境保全、廃棄物の処理に関すること
- 福祉、医療に関すること
- 教育に関すること

所管する部署

- ・生活文化部
- ・健康福祉部
- ・医療センター
- ・教育委員会

産業建設委員会



新 秀隆 伊藤 彦太郎
中島 雅代 鈴木 達夫 小坂 直親
(副委員長) (委員長)

所管する主な事項

- 商工業に関すること
- 農業、林業に関すること
- 都市計画、道路・河川に関すること
- 上下水道に関すること

所管する部署

- ・産業建設部
- ・上下水道部
- ・農業委員会

令和3年第2回臨時会のあらまし

常任委員会

予算決算委員会



(委員長)小坂 直親 (副委員長)伊藤 彦太郎
(委員)議長を除く全議員

所管する主な事項

- 予算・決算に関すること
 - ・ 3月定例会では、新年度予算案の審査を行います。
 - ・ 9月定例会では、前年度決算の審査を行います。
 - ・ 補正予算については、各分科会を設け、審査を行った後、委員会で最終審査を行います。
- 市の基本構想及び基本構想に基づく基本計画に係る議案等の審査

亀山駅周辺整備事業特別委員会



草川 卓也 豊田 恵理 森 美和子 今岡 翔平
岡本 公秀 服部 孝規 前田 耕一 櫻井 清蔵
(副委員長) (委員長)

調査内容

- 亀山駅周辺整備事業について、事業の推進、予算の執行に当たり、現状把握に努めるとともに、議論の過程で明らかとなった課題・問題点について調査・検討を行います。

広聴広報委員会

広聴広報委員会は、市議会だよりの発行や議会報告番組「こんにちは！市議会です」の制作・監修を行うなど、市民の皆さんに議会の情報をお知らせしています。



中島 雅代 新 秀隆 鈴木 達夫 森 英之
岡本 公秀 福沢 美由紀 今岡 翔平 伊藤 彦太郎
(副委員長) (委員長)

所管する主な事項

- かめやま市議会だよりの発行に関すること
定例会・臨時会の内容をまとめた広報紙を年5回発行しています。
- 亀山市議会ホームページに関すること
議案、議決結果、会議録、委員会活動などをホームページで公開しています。
- 『こんにちは！市議会です』の企画・制作・監修に関すること
定例会の内容をダイジェストでお知らせする議会報告番組「こんにちは！市議会です」を年4回放映しています。(ケーブルテレビ123チャンネルまたは亀山市議会ホームページでご覧ください。)

令和3年第2回臨時会のあらまし

その他の委員会等

全員協議会

市長または議長、議員の報告の場として、また、市の基本的な計画の策定や新しい制度の導入、議員提出議案等についての協議の場として議員全員で構成する全員協議会及びその補助機関である「政策検討部会」を設置しています。

政策検討部会 (補助機関)

部会長 今岡 翔平(副議長)
副部会長 森 美和子
部会員 草川 卓也
中島 雅代
福沢美由紀
岡本 公秀
前田 耕一
櫻井 清蔵

議会改革推進会議

議会改革を継続的に推進するため全議員で構成する議会改革推進会議及びその補助機関である「検討部会」を設置しています。

会長 中崎 孝彦(議長)
副会長 今岡 翔平(副議長)

検討部会 (補助機関)

部会長 森 美和子
副部会長 鈴木 達夫
部会員 中島 雅代
森 英之
岡本 公秀
伊藤彦太郎
服部 孝規

政治倫理審査委員会

委員長 櫻井 清蔵
副委員長 前田 耕一
委員 中島 雅代
森 英之
森 美和子
岡本 公秀
服部 孝規

他の議会の議員等

鈴鹿亀山地区広域連合議会

議員 草川 卓也
中島 雅代
福沢美由紀
森 美和子

市の審議会委員

亀山市都市計画審議会

議員 森 英之
前田 稔
櫻井 清蔵

? 会派とは

政党に所属する議員や、市政等に関し同じような考え方や意見を持つ議員は、自分たちの考えを効果的に市政に反映させるため、「会派」というグループを作って活動しています。



会派の構成

ゆう 政

代表者 櫻井 清蔵
尾崎 邦洋
伊藤彦太郎

スクラム

代表者 中島 雅代
前田 稔
今岡 翔平

ゆい 結

代表者 森 英之
草川 卓也
小坂 直親

しん わ かい 新 和 会

代表者 岡本 公秀
(中崎 孝彦)

日本共産党

代表者 服部 孝規
福沢美由紀

公 明 党

代表者 森 美和子
新 秀隆

たい じゅ 大 樹

代表者 前田 耕一
鈴木 達夫

会派に属さない議員

中崎 孝彦(議長)
豊田 恵理

議案質疑

さて、ここからは、各議員の質疑内容について掲載をします。取り上げた内容は議員の質疑のごく一部の概要です。詳細については、亀山市議会ホームページでの映像配信や会議録から検索いただけます。なお、各議員の質疑に対応した映像配信を閲覧できるよう2次元バーコードを配置しました。

それでは、亀山市議会の議場の扉を開いてみましょう。



？ 議案質疑とは

議案の内容や提案理由等について、疑問点や不明点を聞くことです。



議案質疑

鈴木 達夫<大樹>

議案第82号 令和3年度
亀山市一般会計補正予算
(第6号) について



1 第7款 商工費、第1項 商工費、第2目 商工業振興費、経済支援対策事業の増額補正について

- (1) 事業の概要について
- (2) 対象事業者について
- (3) 事業の財源について

Q 市内の対象事業者が約2300件ある中、先着300店舗とすることで、有効活用できる事業対象者を見落としてしまうおそれはないのか。

A 昨年度実施したプレミアム付商品券事業や亀山エール飯チャレンジ事業での参加事業者を踏まえて300店舗としており、業種を限定せず、市内店舗等でエールチケットの購入や使用が可能な環境であれば対象とする。

Q 亀山エールチケットの活用例を挙げるなど、制度を分かりやすく紹介し、さらに活発に事業を掘り起こしていく考えはないのか。

A 亀山エールチケットの換金手続きが不要になることやプレミアム分となる支援金20万円が事前交付されることなど、事業内容について分かりやすく周知し、事業者の掘り起こしも含め、参加を促していきたい。

Q 申請受付の際に、支援金20万円の活用ができる見込みの事業者を選定しなければ、税金の使い道として市民は理解し難い。そのような危惧に対して何らかの歯止めをする仕組みはないのか。

A 今回の事業は、精算がないため、申請受付の際に、販売促進や商品提供等の遵守していただく事項について記載した誓約書を提出いただくことでこの事業に対する意思の確認ができ、事業へ取り組まない事業者がでないよう抑止的な効果があるものと考えている。



森 美和子<公明党>



議案第82号 令和3年度
亀山市一般会計補正予算
(第6号)について

1 第4款 衛生費、第1項 保健衛生費、第2目 予防費、予防衛生事業の増額補正について

- (1) ワクチンの確保について
- (2) 接種対象者について
- (3) 接種券の配布方法について
- (4) 接種の優先順位について
- (5) 接種場所について
- (6) 職域接種を受けた方について
- (7) 12歳から15歳の接種について

2 第10款 教育費、第2項 小学校費及び第3項 中学校費、第2目 教育振興費、情報教育推進事業の増額補正について

Q 3回目のワクチンの確保はできているのか。また、その接種費用の負担はどのようになるのか。

A 11月末に1752回分が国から配付され、その後も順次配分決定される予定である。また、接種費用は全額国費で賄われる。

福沢 美由紀<日本共産党>



議案第82号 令和3年度
亀山市一般会計補正予算
(第6号)について

1 第3款 民生費、第2項 児童福祉費、第1目 児童福祉総務費 放課後児童クラブ運営費の増額補正について

- (1) 補正の内容について

2 第7款 商工費、第1項 商工費、第2目 商工業振興費、経済支援対策事業の増額補正について

- (1) 補正の内容について

3 第10款 教育費、第2項 小学校費、第1目 学校管理費、施設管理費及び施設整備費並びに、第3項 中学校費、第1目 学校管理費、施設管理費の増額補正について

- (1) 補正の内容について

Q 今回、経済支援対策事業として亀山エールチケットによる支援事業に決めた理由を尋ねる。

A 停滞している市内の経済を循環させるために、亀山エールチケットを活用した販売促進

Q 3回目のワクチン接種の対象者について尋ねる。

A 2回目接種完了日からおおむね8か月以上経過した18歳以上の方が対象となり、ファイザー社製のワクチンを使用する。また、住民票のある市町での接種が基本となる。ただし、医療従事者については、勤めている医院等で接種する場合は、住所地以外の方であっても接種が行える。

Q 接種券の配布方法と優先順位について尋ねる。

A 接種可能となる1カ月前に順次接種券及び予診票を発送する。よって、1・2回目に優先接種された方から接種可能となるため、同様の優先順位になるものと考えている。

Q 職域接種を受けた方の3回目の接種はどのような対応となるのか。

A 職域接種を受けた方の接種費用を含めた予算を計上しているが、1・2回目はモデルナ社製ワクチンを用いていることから、交差接種となる。交差接種については、現時点では国で認められていないため、今後、示される指針等を注視していきたい。



に取り組んでいただく小規模事業者を対象とした支援事業を構築した。

Q この支援事業の概要について尋ねる。

A 小規模事業者により、1枚500円が12枚綴られた6000円分のエールチケットを5000円で販売していただく。1事業者につき200冊分を送付し、差額1000円分の200冊分を支援金20万円として支給する。このエールチケットは、販売した店舗限定で使用できるもので、チケットの販売期間は、令和3年12月15日から令和4年3月15日までとし、チケット使用期間は12月15日から令和4年3月31日までとする。

Q 申請受付方法が簡易書留等の方法による郵送での受付となっているが、締め切り間際の受付方法についてどのように考えているのか。

A 最終段階で、300件を超えた際には、同時に受付した分について抽選により決定する。

Q この事業の効果について検証し、今後の経済支援対策に反映する考えはないのか。

A 今回の事業への応募状況や経済効果を検証し、今後、経済支援対策事業を実施する際には、その結果を活用していきたい。



森 英之<結>

議案第82号 令和3年度
亀山市一般会計補正予算
(第6号)について

- 1 第4款 衛生費、第1項 保健衛生費、第2目 予防費、予防衛生事業の増額補正について
 - (1) ブースター接種の準備の具体的な内容について
 - (2) 令和4年度以降に実施する事業は今回の補正予算に含まれるのか
 - (3) 事業に対応する人員について
- 2 第7款 商工費、第1項 商工費、第2目 商工業振興費、経済支援対策事業の増額補正について
 - (1) 今回の経済支援の内容を決めた理由について
 - (2) 対象事業者への周知方法について
 - (3) 事業の財源について
- 3 第10款 教育費、第2項 小学校費、第1目 学校管理費、施設管理費及び施設整備費並びに、第3項 中学校費、第1目 学校管理費、施設管理費の増額補正について
 - (1) 補正の内容について
- 4 第10款 教育費、第2項 小学校費

及び第3項 中学校費、第2目 教育振興費、情報教育推進事業の増額補正について

- (1) 小・中学校に配備している1人1台タブレット端末へのセキュリティ対策の必要性和その内容について

Q 今回の増額補正は、小学校及び中学校で換気を行うに当たり、網戸等の新規購入及びレールの設置費用が計上されているが、それぞれ環境の違う学校の換気対策はどのように行われているのか尋ねる。

A 学校の換気対策は、文部科学省の新型コロナウイルス感染症衛生管理マニュアルに準じた「学校等における新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」に基づいて実施している。常時、2方向の窓を同時に開けて自然換気を行い、天候等で困難な場合は30分に1回以上、数分間窓を全開にしている。今回の網戸設置により、自然換気が促進されると考えている。

Q 小・中学校に配備されているタブレット端末へのセキュリティ対策の内容とその必要性について尋ねる。

A どのような環境下でも安全にタブレット端末を使用するため、セキュリティ対策は必要であり、学習に無関係なサイトへのアクセス制限やインターネットの利用時間の制限、サイバー攻撃への対策を行うものである。



伊藤 彦太郎<勇政>

議案第82号 令和3年度
亀山市一般会計補正予算
(第6号)について

- 1 歳入 第15款 国庫支出金、第2項 国庫補助金、第2目 民生費国庫補助金、子ども・子育て支援交付金及び、第7目 教育費国庫補助金、学校保健特別対策事業費補助金並びに、第16款 県支出金、第2項 県補助金、第2目 民生費県補助金、地域子ども・子育て支援事業費補助金の増額補正について
 - (1) 補助金の目的や活用の考え方について
- 2 歳出 第7款 商工費、第1項 商工費、第2目 商工業振興費、経済支援対策事業の増額補正について
 - (1) 事業の運用について

Q 子ども・子育て支援交付金及び地域子ども・子育て支援事業費補助金、学校保健特別対策事業費補助金には、上限額が設定されているのか。また、必要に応じて使用できる補助金であるのか。

A 子ども・子育て支援交付金及び地域子ども・子育て支援事業費補助金については、放課後児童健全育成事業や地域子育て支援拠点事業を対象としている。今回、新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言の発出に伴う臨時休業への対応のため、放課後児童クラブへ交付する補助金であり、上限は設けていないため全額補てんする。また、学校保健特別対策事業費補助金は、各学校における感染症対策等を徹底しながら児童・生徒の学習保障をするための取組に必要な経費を補助するもので、児童・生徒数により各学校に上限額が設定されている。

Q 子ども・子育て支援交付金について、今後、想定外の事態が起こった場合、同様の対応が可能であるのか。

A 12月に行う予定の交付金変更申請の際に、余裕を持って申請し、過不足なく活用できるようにできる限りの努力をしていきたい。

Q 学校保健特別対策事業費補助金について、上限額に達していない場合の対応はどのようになるのか。

A 令和3年度については、各学校が満額の交付決定を受けている。上限額に達しなかった場合は、補助金の枠内で、学校の裁量により使ったたくものと考えている。



議会の主な動き



10月

- 1日 広聴広報委員会
- 5日 広聴広報委員会
全員協議会
正副委員長会議
- 11日 広聴広報委員会
- 14日 教育民生委員会協議会①
教育民生委員会協議会②
- 15日 教育民生委員会協議会
議会改革推進会議検討部会
- 19日 全員協議会
議会改革推進会議
- 25日 教育民生委員会協議会
- 26日 北勢5市議会懇話会(亀山市)

11月

- 4日 議会運営委員会
- 5日 教育民生委員会協議会①
教育民生委員会協議会②
- 9日 全員協議会
議会運営委員会
- 11日 第2回臨時会
- 12日 第2回臨時会
- 19日 議会運営委員会
全員協議会
亀山駅周辺整備事業特別委員会
- 25日 議会改革推進会議検討部会
- 26日 本会議 開会
予算決算委員会協議会
正副委員長会議

議会の会議の様子をご覧ください。

市議会の定例会及び臨時会の本会議、常任委員会(総務委員会、教育民生委員会、産業建設委員会、予算決算委員会)の様子をライブ及び録画で配信しています。

スマートフォンやタブレット端末でもご覧いただけますので、議案審議・審査等の様子をぜひご覧ください。



会議	視聴方法	インターネット配信		ケーブルテレビ放送	
		ライブ	録画	ライブ	録画
本会議		○	○	○	○
常任委員会(総務・教育民生・産業建設・予算決算)		○	○	-	-

市民の皆様の声が議会・市政に反映され、信頼をいただける議会となるよう努めてまいります。
皆様のご意見をお寄せください。